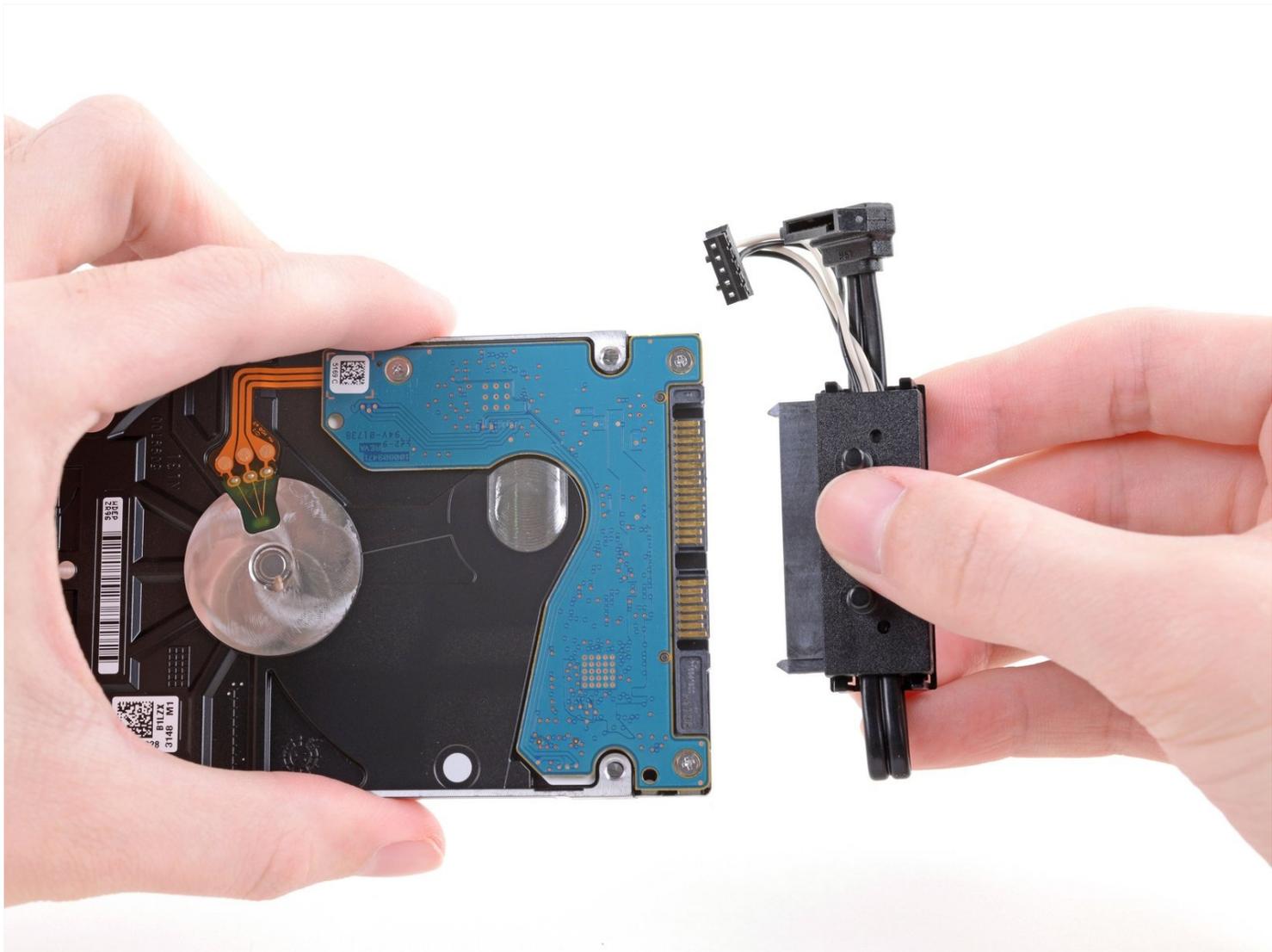




# Xbox One X ハードドライブの交換

このガイドに従って、Xbox One X モデル 1787...

作成者: Kyle Smith



## はじめに

このガイドに従って、Xbox One X モデル 1787 のハードドライブを交換してください。ハードドライブが動作しなくなった場合、この作業を行うことがあります。

このガイドを始める前に、ゲーム機の電源を切り、ケーブルをすべて抜いてください。ゲーム機を修理する際は、一般的な静電放電 (ESD) の安全手順に従ってください。

この手順では、ハードドライブの交換方法のみを説明しています。交換用のハードドライブを機能させるには、追加のソフトウェアツールが必要になる場合があります。

### 🔧 ツール:

ESD 安全ピンセット(先端が鋭利でないタイプ) (1)  
スパッジャー (1)  
T8トルクスネジ用ドライバー (1)  
T10 トルクスドライバー (1)

### ⚙️ 部品:

Xbox One X HDD and Bracket (1)

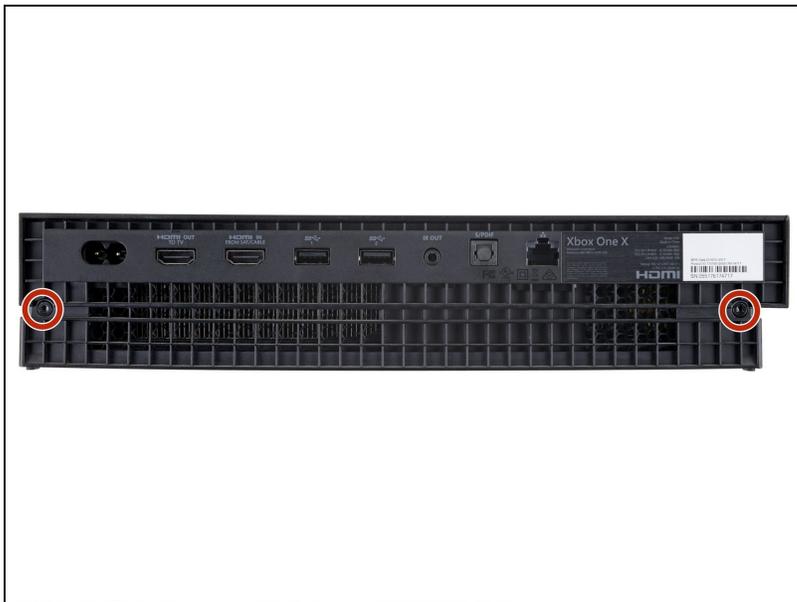
## 手順 1 — ステッカーを剥がします



- 先が鋭利でないピンセットを使って、コンソール裏面の右側ネジを覆っているステッカーを剥がします。

**⚠️ この作業を始める前に、コンソールの電源を切って、コンソールから全てのケーブルを外してください。**

## 手順2 — 外付けネジを外します



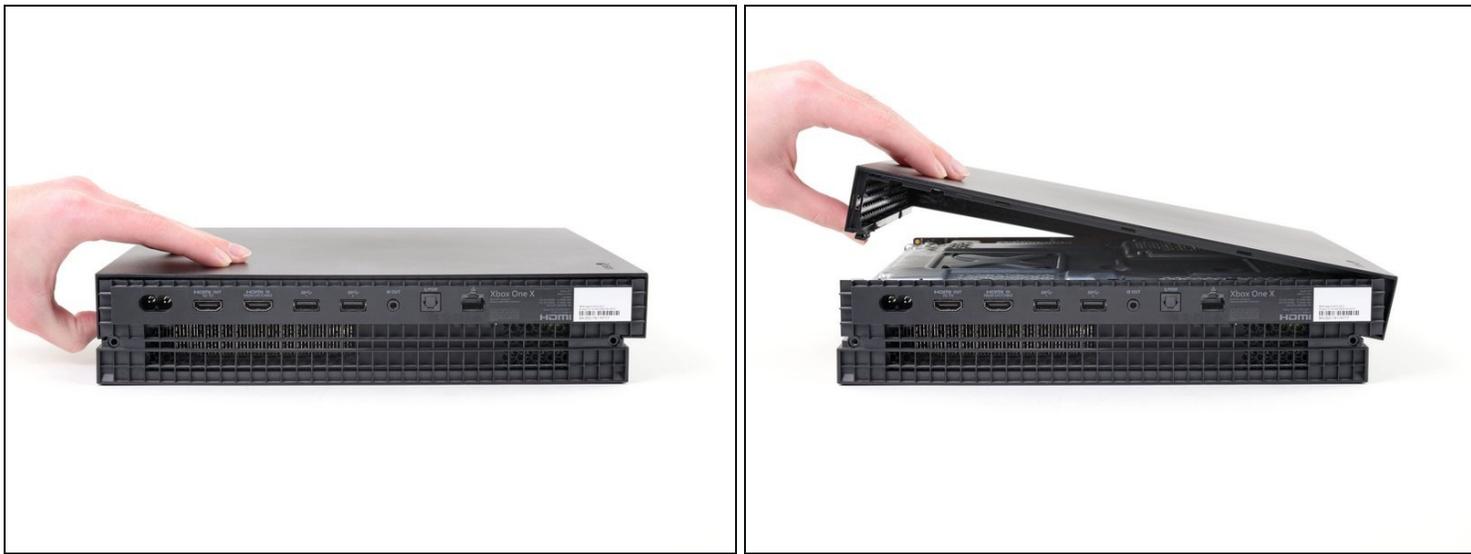
- T10トルクスドライバーを使って、コンソール裏面に留められた12.6 mm長ネジを2本外します。

## 手順3 — 上部ケースを水平にスライドします



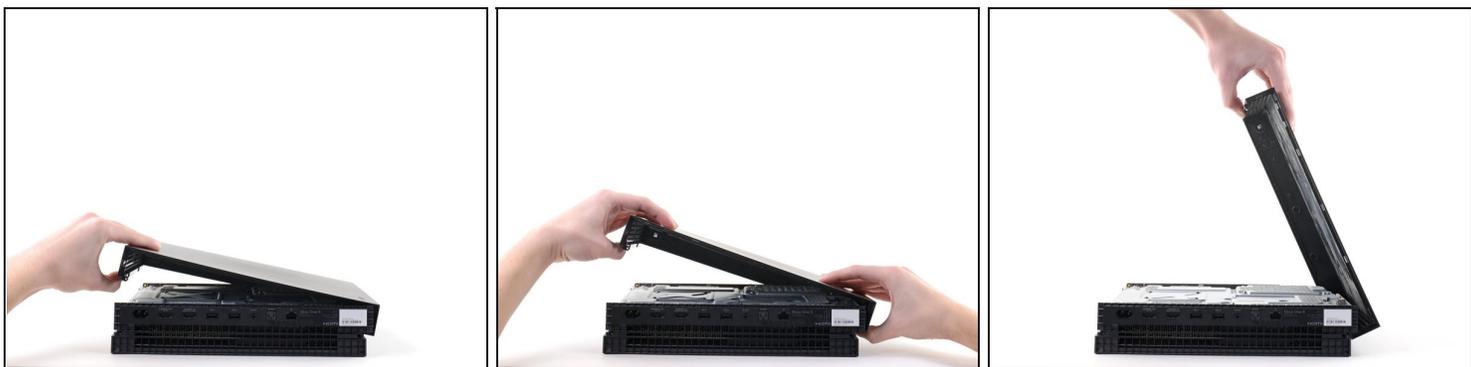
- コンソールを90度回転させます。
- 上部プラスチックケースの前部を、本体前面に向かって水平に引き抜きます。これでクリップが上部プラスチックケースの溝から出てきます。

## 手順4 — 上部ケースを下部ケースから持ち上げます



- コンソールを90度回転させて、コンソール背面を手前に配置します。
- これ以上上がらない位置まで、上部プラスチックケースの左側を持ち上げます。(コンソール背面から内側を見えるように)

## 手順5



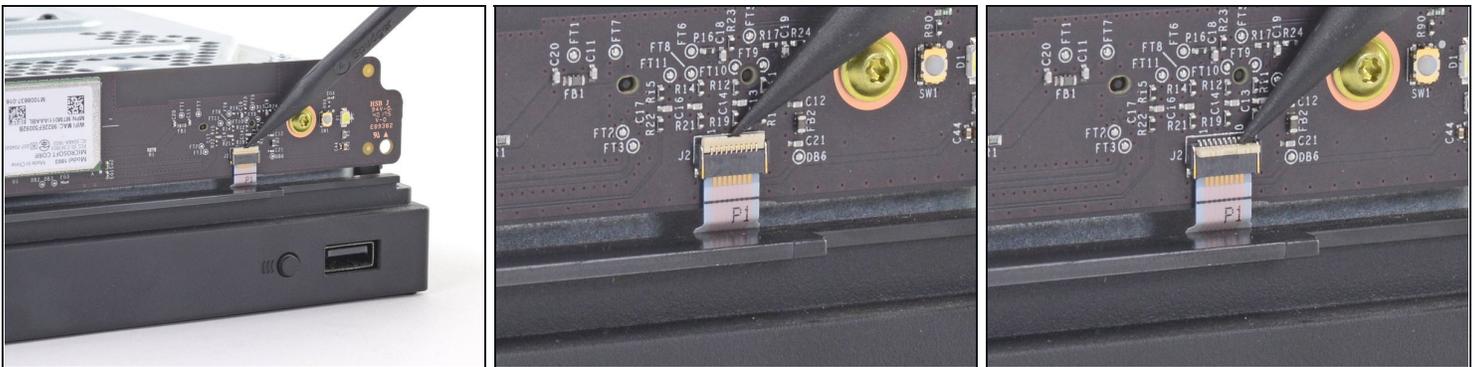
- 上部プラスチックケースの左側を固定したまま、右側を押し上げて右側のネジボスを外します。
  - ① 押し上げても上手くいかない場合は、ケースが開くまで様々な方向に動かしてみてください。
- 上部プラスチックケースを75度あたりまで開きます。

## 手順 6



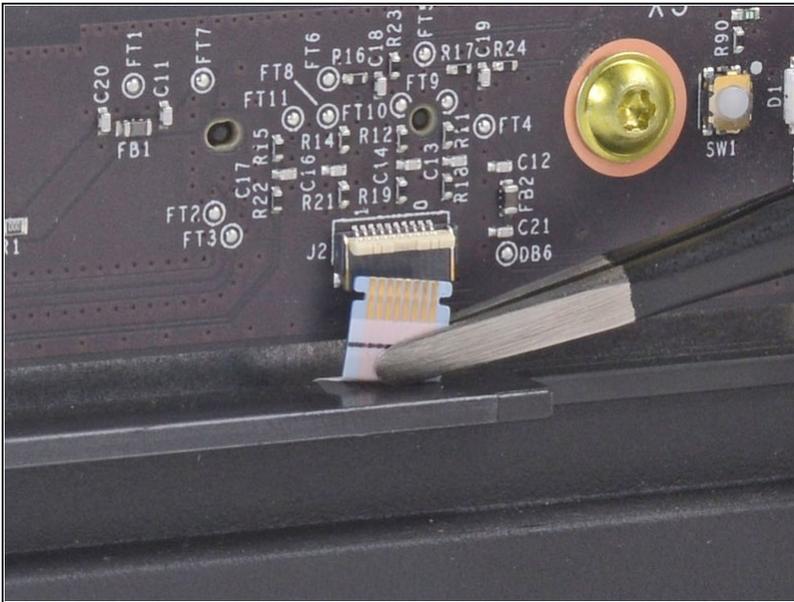
- 上側のプラスチックケースを下に押し、コンソールから遠ざけると完全に取り外せます。

## 手順 7 — リボンケーブルの接続を外します



- フロント回路基板上的リボンケーブルZIFコネクタの小さなヒンジ式ロックフラップを、スパジャラーの先端、開口ツールもしくは指の爪を使ってはね上げます。

## 手順 8 — リボンケーブルの接続を外します



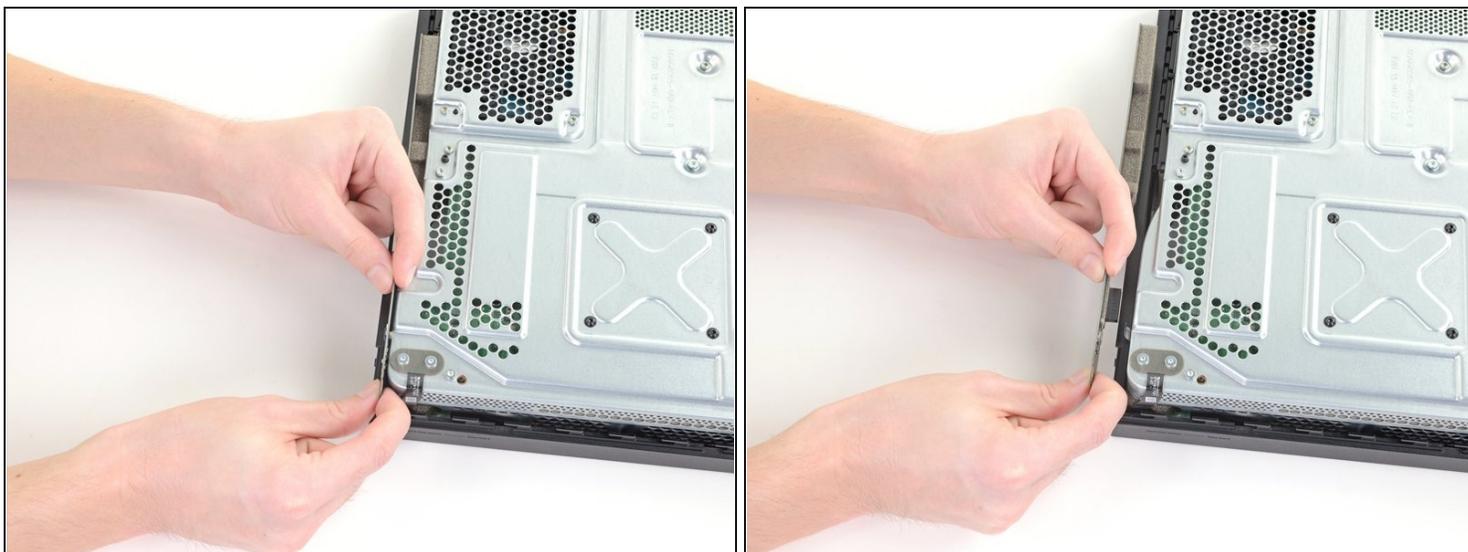
- 先端が尖っていないピンセットを使って、コネクタからリボンケーブルを引き抜きます。

## 手順 9 — フロント回路基板のネジを外します



- T8ドライバーを使って、フロント回路基板を上部メタルケースに固定している、13.3mmネジを3本外します。

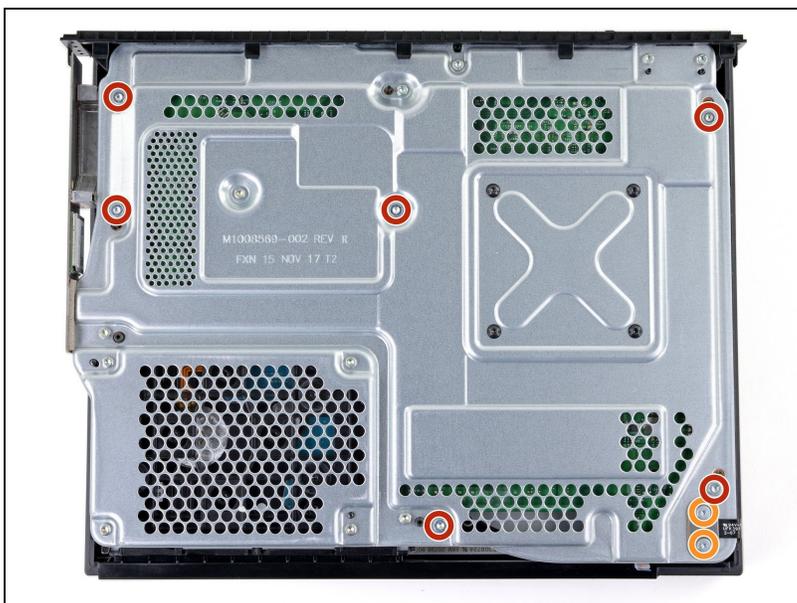
## 手順 10 — フロント回路基板を取り出します



- フロント回路基板を上部メタルケースからまっすぐ引き抜きます。

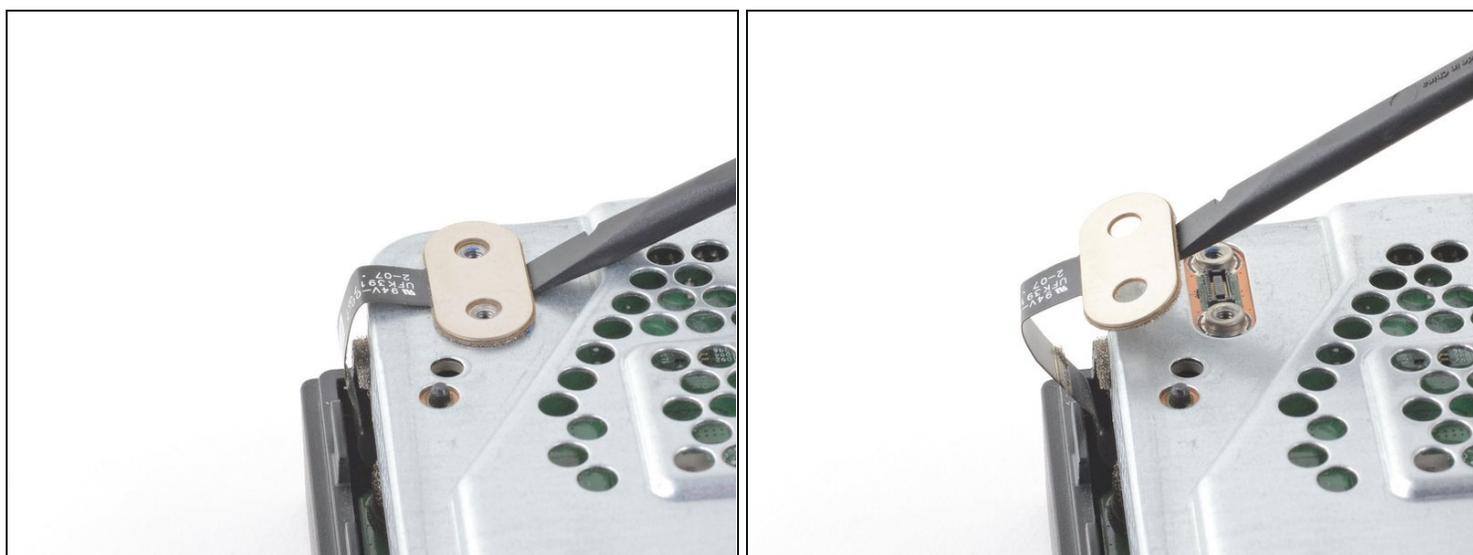
⚠ ボードを曲げたり、傷つけたりしないように、ボードの左右両側を握ってください。

## 手順 11 — 上部メタルケースのネジを外します



- T10トルクスドライバーを使って、上部にメタルケースを下部プラスチックケースに固定している47.7 mmネジを6本外します。
- T8トルクスドライバーを使って、上部メタルケースにプレスコネクタを固定している7.5 mmネジを2本外します。

## 手順 12 — プレスコネクタを外します



- リボンケーブルと反対側のプレスコネクタの下に、スパッジャーの平面側先端を差し込みます。
- スパッジャーを使って、上部メタルケースからプレスコネクタを持ち上げて、取り出します。

**⚠ スパッジャーをソケットの奥まで押し込まないでください。ソケットをこじ開けると破損する恐れがあります。**

**★** このような**プレスコネクタ**を再装着するには、慎重に位置を合わせてカチッと音がするまで片側を押し下げてから、反対側も同様にします。中央部分は押さないでください。コネクタの位置がずれると、ピンが曲がってしまい、永久的な損傷の原因になります。

### 手順 13 — 下部プラスチックケースを外します



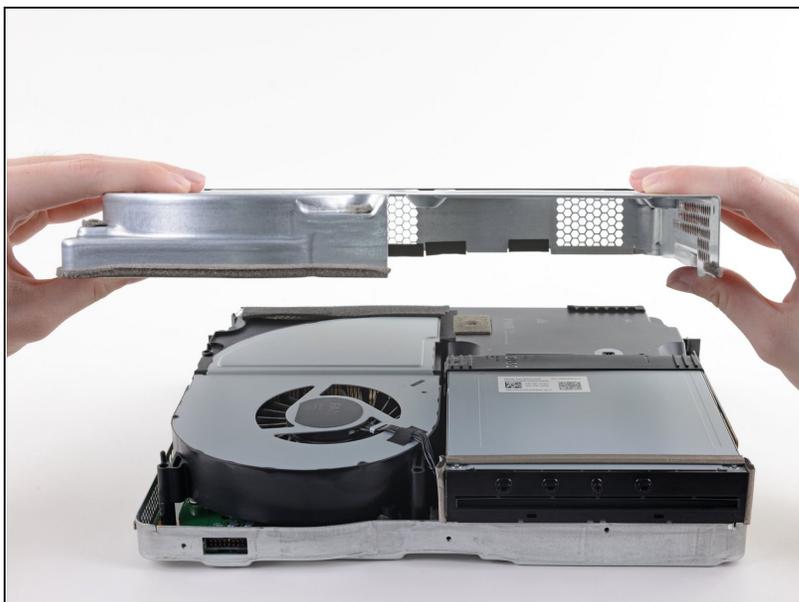
- コンソールを裏返します。
  - ① 下部プラスチックケースを固定して、メタルケースから離してください。
- 下部プラスチックケースをメタルケースから持ち上げて外します。

### 手順 14 — 下部メタルケースのネジを外します



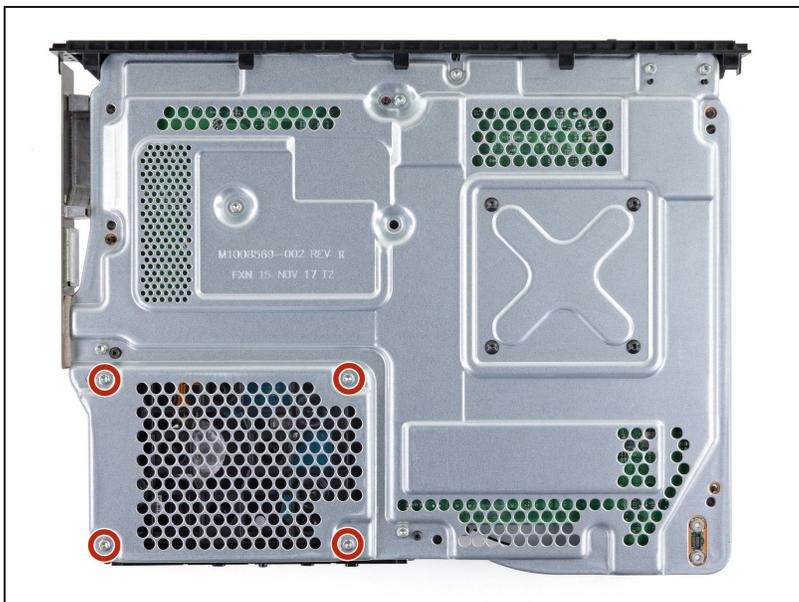
- 下部メタルケースを固定している、T10トルクスネジを2本外します。
  - 7.7 mmネジ—1本
  - 11.4 mmネジ—1本

## 手順 15 — 下部メタルケースを取り出します



- 下部メタルケースを上部メタルケースと内部コンポーネントから持ち上げます。
- ① ディスクドライブは下部メタルケースと一緒に持ち上がる可能性があります。この手順の作業中、落ちないように手で固定してください。
- 下部メタルケースを取り出します。

## 手順 16 — ケースにハードドライブを固定しているネジを外します



- コンソールを裏返しにします。
- ⚠ ディスクドライブに2つのケーブルコネクタだけでマザーボードに繋がっています。
- T10トルクスドライバーを使って、ハードドライブを上部メタルケースに固定している11.4 mmネジを4本外します。

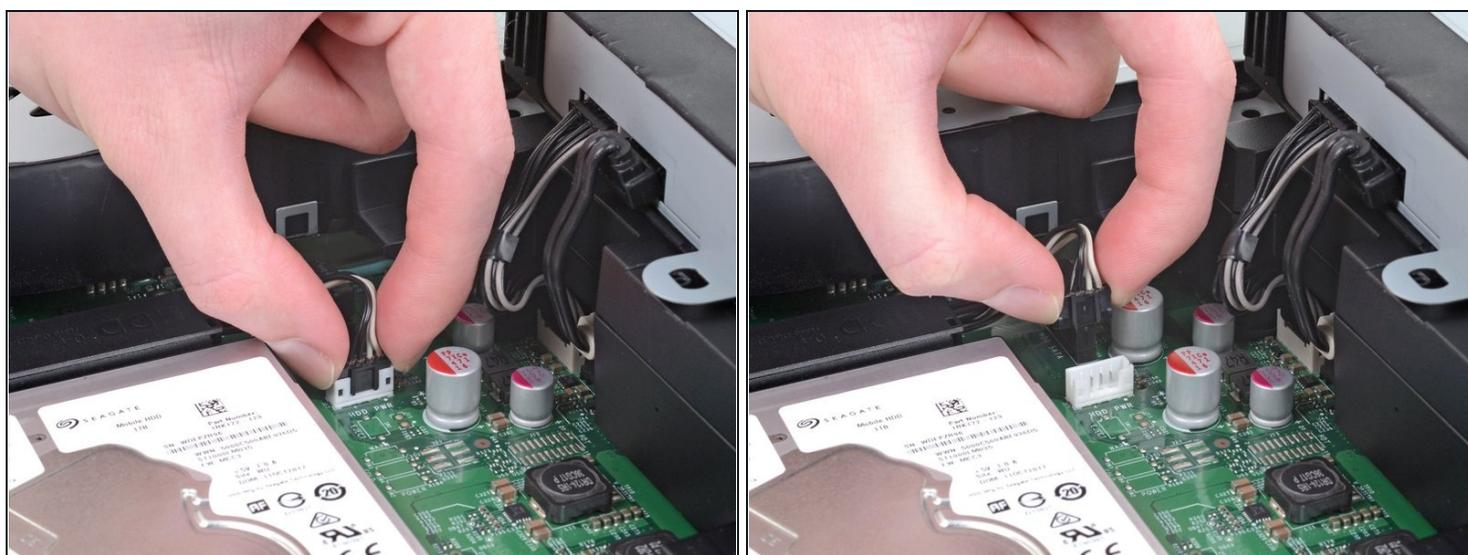
## 手順 17 — ディスクドライブを移動させます



- ディスクドライブが外れていることに注意しながら、本体を裏返します。
- ディスクドライブを持ち上げると、メタルタブが電源から外れます。
- ディスクドライブを裏返して、電源の上に重ねます。ディスクドライブは最初に装着されていた位置から逆の方向に向きます。

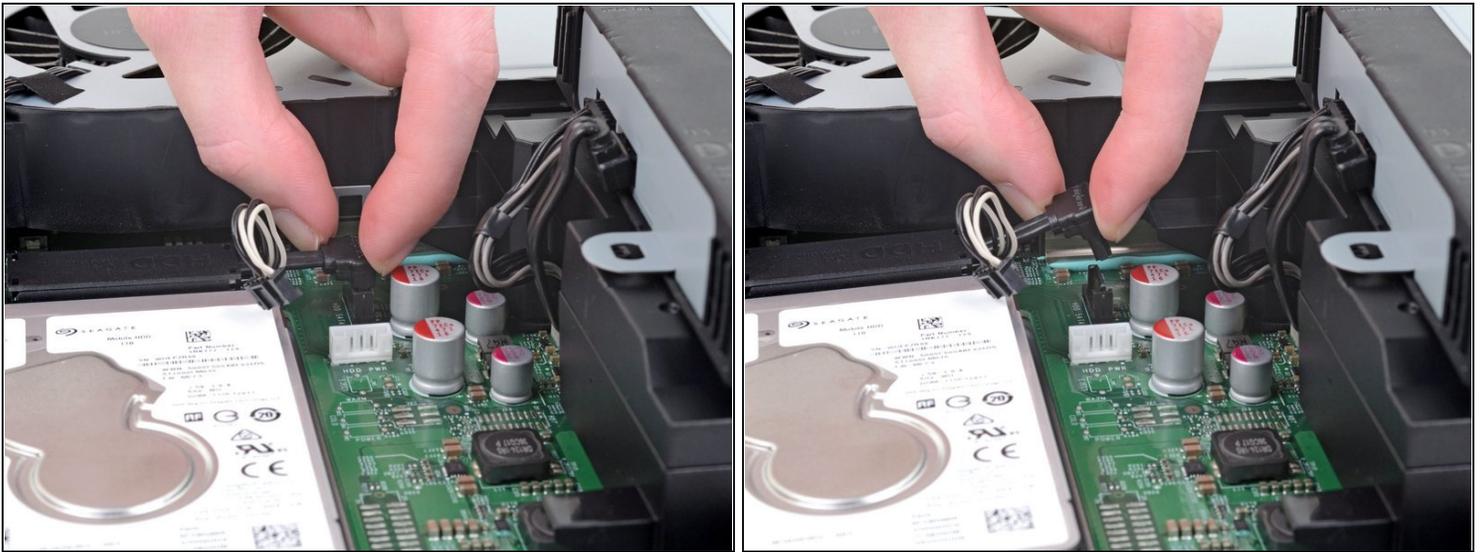
⚠ ディスクドライブはマザーボードに繋がっています。破損を防ぐため、必要以上にケーブルを引っ張ったり、曲げたりしないでください。

## 手順 18 — 結束ケーブルコネクタの接続を外します



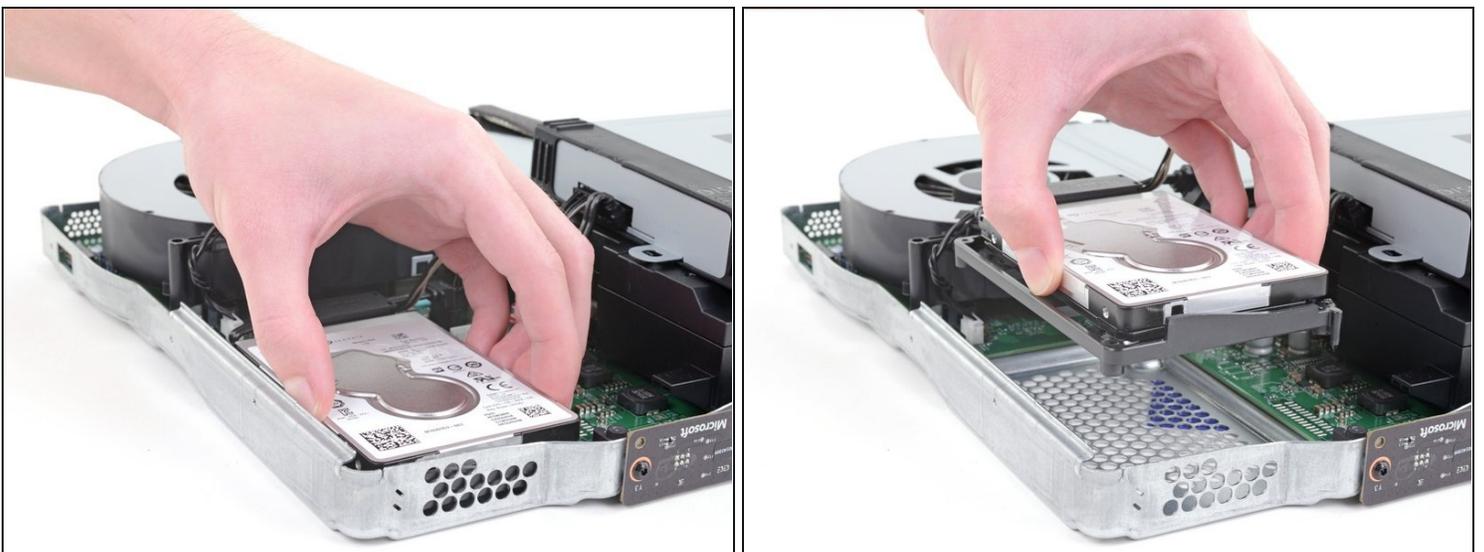
- ハードドライブにマザーボードが繋がっている結束ケーブルコネクタの接続を上向きに引っ張りながら外します。

## 手順 19 — SATAケーブルの接続を外します



- ハードドライブとマザーボードを繋いでいるSATAケーブルを直接上向きに引き抜いて、接続を外します。

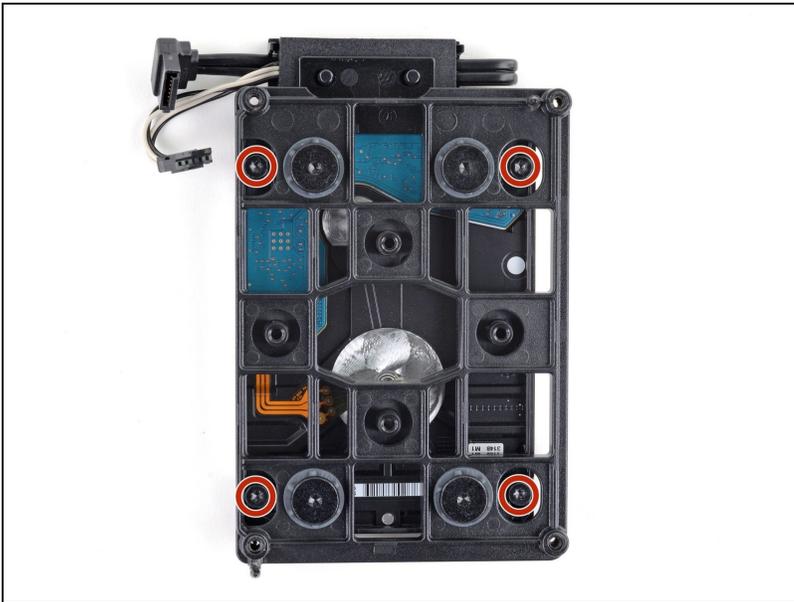
## 手順 20 — ハードドライブを取り出します



- ハードドライブアセンブリを持ち上げて、上部メタルケースから取り出します。

⚠ ハードドライブを動かすときは、破損しないように側面を持ってください。

## 手順 21 — マウンタブラケットを取り出します



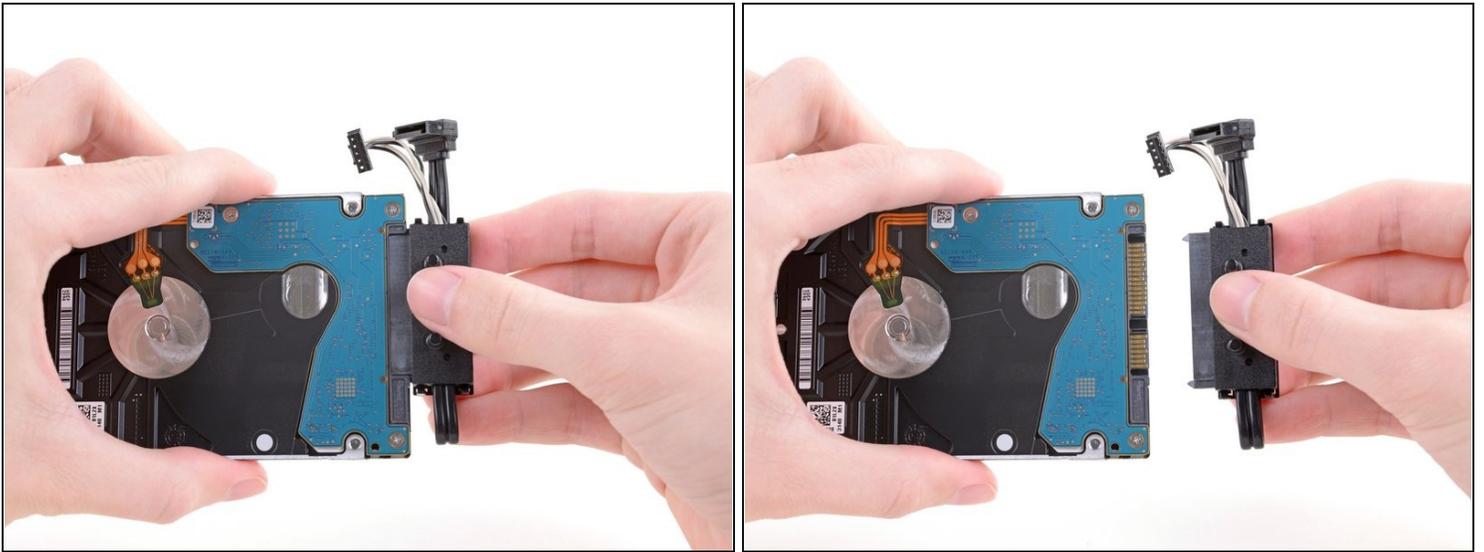
- ハードドライブを裏返して、プラスチックのマウンタブラケットを上向きにします。
- T10トルクスドライバーを使って、ハードドライブをマウンタブランドに固定している 8.6 mmネジを4本外します。

## 手順 22



- マウンタブラケットをハードドライブから持ち上げます。

## 手順 23 — ハードドライブコネクタの接続を外します



- ハードディスクドライブのコネクタをドライブの先端まで平行に引っ張って、ハードディスクドライブから外します。

元通りに組み立てるには、これらの手順を逆に実行します。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理がうまく進みませんか？ベーシックな[トラブルシューティング](#)を試してみるか、[Xbox One Xのアンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。